

 無料電子ブック

学習

Markdown

Free unaffiliated eBook created from
Stack Overflow contributors.

#markdown

.....	1
1: Markdown	2
Examples.....	2
.....	2
.....	2
.....	2
2:	4
.....	4
.....	4
Examples.....	4
.....	4
.....	4
3:	6
.....	6
Examples.....	6
.....	6
StackExchange.....	6
.....	7
.....	7
.....	8
4:	9
.....	9
Examples.....	9
.....	9
.....	10
5:	12
.....	12
Examples.....	12
.....	12
.....	12
.....	12

+	12
	13
HTML	13
1	14
/	14
	14
6:	15
Examples	15
	15
1 <h1>	15
2 <h2>	15
	15
	15
	15
	15
	16
	16
	16
	16
7:	17
	17
Examples	17
	17
8:	18
Examples	18
	18
	19
	20
9:	21
Examples	21
	21
	21

.....	21
10:	22
.....	22
Examples.....	22
.....	22
.....	22
11: /	23
.....	23
Examples.....	23
.....	23
Doxygen Markdown.....	23
@ref <name> ["text"].....	24
@section <section-name>.....	24
.....	24
.....	24
.....	24
GitHub Flavored Markdown.....	25
GFM	25
.....	25
.....	27

You can share this PDF with anyone you feel could benefit from it, downloaded the latest version from: [markdown](#)

It is an unofficial and free Markdown ebook created for educational purposes. All the content is extracted from [Stack Overflow Documentation](#), which is written by many hardworking individuals at Stack Overflow. It is neither affiliated with Stack Overflow nor official Markdown.

The content is released under Creative Commons BY-SA, and the list of contributors to each chapter are provided in the credits section at the end of this book. Images may be copyright of their respective owners unless otherwise specified. All trademarks and registered trademarks are the property of their respective company owners.

Use the content presented in this book at your own risk; it is not guaranteed to be correct nor accurate, please send your feedback and corrections to info@zzzprojects.com

1: Markdownをいめる

Examples

な

すべてのタイプはHTMLタグにしています。

のしは<h1>タグをし、のようにされます。

こんにちは

ってテキストにをいてかれています

```
Hello World
=====
```

テキストに#をけることによって

```
# Hello World
```

2のしは<h2>タグをし、のようにされます。

こんにちは

それはテキストでをいてかれています。

```
Hello World
-----
```

テキストのに##をけることによって

```
## Hello World
```

テキストのの#のはヘッダーにします。###は<h3>となります。

インラインコードは<pre><code>タグをし、のようにされます。

```
Hello World
```

それはテキストを、

```
`Hello World`
```

Codeブロックは<pre><code>タグをし、のようになされます。

```
Hello World
```

それは4をえることなかれていますのにスペースをします。

```
Hello World
```

もりは<blockquote>タグをしており、のようになされています。

こんにちは

それはのに>してかれています

```
> Hello World
```

はタグをし、のようになされます

こんにちは

そしてそれはテキストをsurroundingとされています*

```
*Hello World*
```

はタグをし、のようになされます。

こんにちは

それは2 *テキストをむことなかれています

```
**Hello World**
```

いはタグをし、のようになされます

こんにちは

それは3 *テキストをむことなによってかれています

```
***Hello World***
```

オンラインでMarkdownをいめるをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/529/markdown>をいめる

2: イメージ

- [Alt text]/ path / to / img.jpg
- [テキスト]/ path / to / img.jpg "オプションのタイトル"
- [Alt text] [id]
...するコンテンツ...
[id]/path/to/img.jpg "オプションタイトル"

のはリンクのとじですが、がいてい! altテキストとしてされるテキストのにされます。

Examples

インラインイメージ

このタイプでは、URLはがされるにまれます。じイメージをかするがあるは、そのURLをめるがあります。

マークダウンソース

```
Picture of Duck:
```

```
! [Duck] (http://i.stack.imgur.com/ukC2U.jpg)
```

HTML

ダックの



スタイルの

このタイプのイメージでは、1つのイメージをURLをせずにすることができ、ドキュメントで1つのイメージをするときにしています。

マークダウンソース

```
Picture of Duck:  
  
![Duck][1]  
  
Same picture of Duck:  
  
![Same Duck][1]  
  
[1]: http://i.stack.imgur.com/ukC2U.jpg
```

HTML

ダックの



ダックのじ



オンラインでイメージをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/698/イメージ>

3: コード

- インライン ``backticksのコード`` または `<code>これらのHTMLタグのコード</code>`
- *multiline* `____` にげされたコードまたは `<pre> <code>これらのHTMLタグののコード</code> </pre>`

Examples

インラインコード

Markdownは、 `like this` インラインコードのをサポートしています。 `like this`、バッククォートでテキストをりすことでられます。

```
`code here`
```

あるいは、 `<code>`と`</code>` HTMLタグのにインラインコードをくこともできます。

のマークダウンコードをえてみましょう。

```
`This` is an inline code block! <code>This</code> is one too!
```

これは、のをします。

```
Thisはインラインコードブロックです Thisも1つです
```

インラインコードにバックティックをめるがあるは、のバッククォートをして、インラインコードブロックをのようにおよびできます。

```
``code containing a backtick (`) character``
```

これは、のをします。

```
code containing a backtick (`) character
```

`\`をしてバッククエストをエスケープします。えは

```
``a``
```

のようにレンダリングされます

```
`a`
```

シンタックスハイライト **StackExchange**

StackExchange サイトでは、コードスニペットでオプションのがされるがあります。スタックオーバーフローのようなサイトでは、デフォルトは、するでされているタグからきされます。さらに、コードスニペットのは、[テキストにHTMLコメントをすることによってすることもできます](#)。

```
<!-- language: lang-vb -->

Sub ShowVB()
Dim i As Long
For i = 1 To 2
    If i = 3 Then
        MsgBox "How did that happen?"
    End If
Next
End Sub
```

このようなコメントは、そののすべてのコードスニペットのをします。に、のが1つのにまれているはです。

はVisual Basicのでレンダリングされます

```
Sub ShowVB()
Dim i As Long
For i = 1 To 2
    If i = 3 Then
        MsgBox "How did that happen?"
    End If
Next
End Sub
```

インデントされたコードブロック

のコードスニペットをするには、なくとも4つのスペースまたは1つのタブでをインデントします。

```
#include <stdio.h>

int main() {
    printf("Hello World!\n");
    return 0;
}
```

フェンスドコードブロック

のパarserでは、コードのに3つのバッククォートをすることでコードをできます。

```
...
<p><em>This</em> is an HTML example!</p>
...
```

に、くのparserでは、ののバッククォートののにコードのをすることで、ハイライトをすること

ができます。

```
```html
<p>This is an HTML example!</p>
```
```

```
<p><em>This</em> is an HTML example!</p>
```

リストののにインデントされたコードブロック

インデントされたコードブロックをリストののにするときには、にをとし、にコードをインデントします。Markdownのなるフレーバーには、これとはなるルールがあります。

1. StackExchangeは8つの代わりに、の4にきえスペースでインデントされるコードがです*にするため

```
1.*Listitem1
2.*Listitem2

*****code here
3.*Listitem3
```

2. CommonMarkなどでは、コードブロックをリストのテキストがまるから4インデントする必要があります。スペースはかりやすくするため*にきえてください

```
1.****Listitem1
2.****Listitem2

*****code here
3.****Listitem3
```

オンラインでコードをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/553/コード>

4: テーブル

テーブルは、[Markdown Extra](#)と[Github Flavored Markdown](#)をむ[Markdown](#)のフレーバでのみサポートされますが、[のMarkdown](#)や[CommonMark](#)ではサポートされていません。

Markdownテーブルは、[Stack Exchange](#)サイトでもサポートされていません [ドキュメンテーションページ](#)をく。

Examples

テーブルの

マークダウンテーブルは、ヘッダーをコンテンツとパイプからするためにdash - forをしてにされます₁の。

カラム	カラム

によってされる

```
Column | Column
-----|-----
Cell   | Cell
```

また、なでテーブルをすることもできます。

		キャラクター
a	4	\$
	365	
b		^

そのテーブルのコード

```
Letter | Digit | Character
-----|-----|-----
a      | 4     | $
      | 365  | (
b      |      | ^
```

Markdownはをします。じテーブルをのようにくことができます

```
Letter|Digit|Character
```

```
---|---|---
a|4|$
 |365| (
b| |^
```

それでもじものをする

		キャラクター
a	4	\$
	365	
b		^

voidがなは、パイプのにスペースをするがあります

このように、テーブルのコードはテーブルのをすはありません。これはマークダウンでされます。

あなたはテーブルのをさせたいとうでしょう。このようにコロンをするだけです。

の

:は、をえるためにされます。えがです。

```
Column | Column | Column
:-----| :-----: | -----:
Left   | Center  | Right
align  | align   | align
```

カラム	カラム	カラム
センター		
する	する	する

セルのパイプ

セルのにパイプ | をするは、バックスラッシュでエスケープするがあります。

```
Column | Column
-----| -----
\| Cell \| \| Cell \|
```

これにより、のがられます。

カラム	カラム
セル	セル

オンラインでテーブルをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/533/テーブル>

5: テキストフォーマット

markdownのテキストでは、`<code>、テキストのとの</code>`

Examples

な

のテキストは、`<code>のテキストをダブルアスタリスクまたはダブルアンダースコア</code>`

```
**Bolded text**
```

```
__Also bolded text__
```

のテキスト

のテキスト

イタリック

イタリックは、`<code>アスタリスクまたはアンダースコア</code>`

```
*Italicized text*
```

```
_Also italicized_
```

イタリックのテキスト

また、イタリック

ちい

ストライクスルーテキストをするには、`<code>テキストを~~double tildes~~</code>`

StackExchangeでは、`<code>このはまれていません。わりにhtmlタグ<s>text</s></code>`

+

```
Creating ***bold italic*** text is simply a matter of using both  
**bold** (two asterisks) and *italic* (one asterisk) at the same time,  
for a total of three asterisks on either side of the text you want to format at once.
```

のテキストをするには、`<code>2つのアスタリスクとイタリック 1つのアスタリスク</code>`

にして、にするテキストのに3つのアスタリスクをけることです。

ルール

```
You can create a horizontal break to divide your text by placing three (or more) underscores
```

```
---
```

```
or asterisks
```

```
***
```

```
or hyphens
```

```
---
```

```
on their own line.
```

ブレークをして、3つまたはその

アスタリスク

ハイフン

らのに。

のにはスペースがあり、ルールのにのがくがあります。

```
---
* * * *
and the spaces don't have to be evenly distributed
* ****
```

スペースはにするはありません

HTML

のHTMLタグはMarkdownでもできます。

- `bold`
- `<i>italic</i>` イタリック
- `link` [リンク](http://stackoverflow.com/)
- `<kbd>Ctrl</kbd>` Ctrl

きアンカーは、ドキュメントでのナビゲーションをするためにもできます。スタックオーバー

フロ—Markdownはこれをサポートしていないようにしてください。

```
<a name="heading"></a>
# Heading 1
Text under the heading
Click on a link like [Go to Heading 1] (#heading1) to go to that named anchor.
```

し₁

しのテキストし₁にして、そのアンカーにするなどのリンクをクリックします。

き²

x₂はx²をする

x²はx₂をする

と

りをするには、2つのスペースをつをします。

```
Ending a line with no spaces
or with just one space
doesn't create a line beak.
Use two or more spaces
to create a line break.
```

```
Use an empty line to make a new paragraph.
```

スペースを₁だけにしても、ラインブークはされません。

2つのスペースをする
をします。

しいをするには、をします。

オンラインでテキストフォーマットをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/549/テキストフォーマット>

6: ヘッダー

Examples

アックススタイルのヘッダー

16ポンドハッシュ、# がいたテキストは、されたポンドののにじてヘッダー<h1> <h6>になります。

```
# This is a first-level (<h1>) header
## This is a second-level (<h2>) header
### And so on.
```

これは1レベル <h1> ヘッダーです

これは2レベル <h2> ヘッダーです

々。

Atxのヘッダーは、されるのシャープをすることによってオプションでじることが出来ます。

```
### This is a header with some trailing hashes ###
```

これはいくつかのハッシュをつヘッダーです

、Markdownは6つまでのすべてのをサポートしていますが、Markdownのメリットは3つまでのヘッダーレベル ### しかサポートしていないようです。

セットスタイルのヘッダー

1レベル <h1> ヘッダーをするには、テキストののに = をします。

```
All About Dogs
=====
```

すべてのについて

2レベル <h2> ヘッダーにハイフン - をします。

```
The Debut Novel
-----
```

デビュー

ヘッダーのののはのさにすることができます。

```
Another header
```

```
--
```

```
Another header
```

```
-
```

のヘッダー

のヘッダー

オンラインでヘッダーをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/532/ヘッダー>

7: マークダウンスポイラーまたはれたテキスト

このスポイラーのは、Stack Exchangeにのものであり、なマークダウンのではありません。

Examples

スポイラーの

スポイラーは、のユーザーののにをえるテキストやをすためにされます。 >!をしてできます>!

```
>!This is hidden until your cursor hovers on top of it
```

これは、カーソルがにするまでされています

これはマークアップではなく、すべてのマークダウンパーサーではレンダリングされません。

オンラインでマークダウンスポイラーまたはれたテキストをむ

<https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/531/マークダウンスポイラーまたはれたテキスト>

8: リストの

Examples

きリスト

- ```
1. Lists
2. Can be
3. Numbered
```

1. リスト
2. することができます
3. き

はされることにしてください。

- ```
1. This is the first item
5. This is the fifth item
7. This is the seventh item
```

1. これがのアイテムです
2. これは5のです
3. これは7のです

ただし、のはけをするためにされます。

- ```
3. This list starts at #3
2. However, this item is #4, despite being prefixed with `2.`
```

3. このリストは3でまります
4. しかし、このは4で、は2.

これは、のテキスト/イメージ/テーブル/などでされたにリストをするためにできます。

```
My very favorite colors are:
```

- ```
1. Blue
5. Red
```

```
(I like red because that's the best flavor of Skittle. But I digress.)
```

- ```
3. Orange
9. [etc]
```

のにきなは

- 1.
- 2.

はSkittleのものであるので、はがきですが、はげます。

3. オレンジ

4. []

けをすることなく、このでリストにをけることもできます。

```
My very favorite colors are:
```

```
1. Blue
```

```
5. Red
```

```
(I like red because that's the best flavor of Skittle. But I digress.)
```

```
9. Orange
```

```
11. [etc]
```

5. ときののにはがないことにしてください、そして、「レッド」のに2つのスペースがありますので、々がます

のにきなは

1.

2. はSkittleのものであるので、はがきですが、はげます。

3. オレンジ

4. []

2つのスペースがなければ、そのセクションはのようになります。

1.

2. はそれがSkittleのものであるので、はがきですが、はげます。

Markdownがをどのようにうのか。

きリスト

```
Characters for bulleted lists:
```

```
* Asterisks
```

```
+ Plus signs
```

```
- Minus signs
```

きリストの

- アスタリスク

- プラス

- マイナス

ごください

のをるには、じをするがあります。ののように、なるがリストのをきこすからです

```
Characters for bulleted lists:
```

```
* Asterisks 1
* Asterisks 2
* Asterisks 3
+ Plus signs 1
+ Plus signs 2
+ Plus signs 3
- Minus signs 1
- Minus signs 2
- Minus signs 3
```

## きリストの

- アスタリスク1
- アスタリスク2
- アスタリスク3
  
- プラス1
- プラス2
- プラス3
  
- マイナス1
- マイナス2
- マイナス3

## ネストされたリスト

```
1. Lists can be nested
 * Four spaces
 - Eight spaces
 + Twelve spaces
2. And back
```

1. リストはれにすることができます
  - 4つのスペース
    - 8つのスペース
    - 12スペース
2. ってきた

オンラインでリストのをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/554/リストの>



# 9: リンクする

## Examples

インラインリンク

マークダウンのリンクのはのとおりで。

```
[Shown Text] (Link)
```

たとえば、 [Example.com](#) はのようになされます。

```
[This will take you to Example.com] (http://www.example.com)
```

リンク

リンクのURLはドキュメントののでできます。

マークダウン

```
[Text1][1] will link to the first link, and [Text2][2] to the second.
You [can reuse][1] names, and give longer names [like this one][a link].
You can also link text [like this] without giving the reference an explicit name.
```

```
[1]: http://www.google.com
[2]: http://stackoverflow.com/
[a link]: http://example.org/
[like this]: http://stackexchange.com/
```

**Text1**はのリンクにリンクし、 **Text2**は2のリンクにリンクします。をして、このよう  
ないをけることができます。また、になをけずに、このようなテキストをリンクする  
こともできます。

きアンカーページのへのリンク

をする

```

```

へのリンク

```
[link text] (#destinationLinkName)
```

オンラインでリンクするをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/545/リンクする>

## 10:

- Stack ExchangeのようなMarkdownのいくつかは、[スポイラーのもり](#)をサポートしていますが、じょうにえますが、クリックするまでもりのをすことができます。

## Examples

のに>をすると、でまれたテキストをできます

```
> I am a quote
```

はです

ネストされた

のようにの>をめるだけでをれにすることができます

```
> Often makes no sense.
> > Commenting above your quote...
```

しばしばをなさない。

あなたののにコメントする...

オンラインでをむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/546/>

# 11: /

がなるMarkdownのバリエーションを「フレーバー」とびます。マークダウンのフレーバーは <https://github.com/jgm/CommonMark/wiki/Markdown-Flavors>にされています。

Markdownフレーバは、さまざまなプログラミングおよびソフトウェアアプリケーションでできます。Markdownパーサーをするライブラリは、  
<https://github.com/markdown/markdown.github.com/wiki/Implementations>および  
<https://www.w3.org/community/markdown/wiki/MarkdownImplementations>にリストされています。

いくつかのMarkdownフレーバーとそのいは、 <http://flavoredmarkdown.com>にされています。

くのなるフレーバーでMarkdownコードをテストしてするには、これらのフレーバーので、オンラインツール [Babelmark](#) をできます。

## Examples

### スタックオーバーフローのマークダウン

スタックオーバーフローやのスタックエクスチェンジサイトでされているマークダウンのです。あなたがにえるかをするときには、このマークダウンをします。このえは、SOのマークダウンからられています

#### ドキュメントをる

SOマークダウンがするなものは、そのWebページの「スタックの」です。には、SOのようなタグ `[tag:tag]` などのショートカットリンク `[meta]` いないドキュメントにかかわらず、スポイラーを

これはスポイラーです

```
>! This is a spoiler
```

### カスタムのり

```
<!-- language: java -->
...
This text is formatted as if it were Java code
...
```

```
This text is formatted as if it were Java code
```

## Doxygen Markdown

**Doxygen**は、Markdownのもサポートする、C++、C、Javaなどのなコードドキュメントツールです。Markdownにえて、いくつかの**Doxygen**の**があります**。

なは、に@refタグをすることと、できる@section/@subsection @page、@section/@subsection、@section/@subsection @anchorです。

## @ref <name> ["text"]

これは、ドキュメンテーションののでされているきセクション、サブセクション、ページ、またはアンカーへのリンクつまりをします。 **Doxygen**を

のパラメータ `name` は、リンクするセクション、サブセクション、ページ、またはアンカーのとするがあります。

2のオプションのパラメータ `"text"` は、でんで、リンクがページにされるをします。しない、リンクはでされるタイトルとしてされます。

## @section <section-name> セクションタイトル

これはセクションをします。これはMarkdownの#とにですが、ドキュメントののセクションからリンクできるをします。 **Doxygen**を

のパラメータ `section-name` は、@refでできるをします。スペースはできません。

2のパラメータ `section title` は、ページにセクションしがどのようにされるかをするのスペースでることが出来ますです。

```
@section Intro Introduction

This is some text in my introduction.

@section Body Body Paragraph

This is some text in my body, where I refer to the @ref Intro.
```

---

ま

これはののテキストです。

---

ボディ

これはのののテキストです。ここではIntroductionをしています。

のIntroductionというは、Introductionのしにジャンプするリンクとしてされます。

## GitHub Flavored Markdown

GitHub Flavored Markdown にはGFMとされるでは、 [GitHub.com](https://github.com)でのmarkdownのがになります。

GFMのなはのとおりです。

- コードインデント
- タスクリストのサポート
- なGitHubのの
- GitHubユーザとSHA
- URL
- のサポート

---

## GFMの

### シンタックスハイライト

Markdownをすると、3つのバッククォートでコードブロックをできます。

...

がなければ、Cでかかれたコードはのようになります

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
 printf("Hello World\n");
 return (0);
}
```

しかし、のして、Cでかかれたコードはのようになれます

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
 printf("Hello World\n");
 return (0);
}
```

コードをするには、オプションのをして、コードブロックでのをにすだけです。

```
```c
<code text here>
```
```

これらは、`README`ファイル、`プルリクエスト`、およびプラットフォームのにまれるドキュメントおよびのをさせるようにされています。

オンラインで/をむ <https://riptutorial.com/ja/markdown/topic/1865/>

## クレジット

| S. No |                      | Contributors                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1     | Markdownをいめる         | <a href="#">Community</a> , <a href="#">Giacomo Garabello</a> , <a href="#">hairboat</a> , <a href="#">J F</a> , <a href="#">Jeremy Banks</a> , <a href="#">jkdev</a> , <a href="#">Matt Clark</a> , <a href="#">RamenChef</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">TiernanO</a>                                                                                                                                                                                     |
| 2     | イメージ                 | <a href="#">manetsus</a> , <a href="#">Nathan Arthur</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 3     | コード                  | <a href="#">Christopher Muller</a> , <a href="#">David Fullerton</a> , <a href="#">DavidG</a> , <a href="#">ganesshkumar</a> , <a href="#">J F</a> , <a href="#">Jens Erat</a> , <a href="#">jkdev</a> , <a href="#">John Slegers</a> , <a href="#">Keith Hall</a> , <a href="#">Luke Hefson</a> , <a href="#">Marco Bonelli</a> , <a href="#">Mario</a> , <a href="#">Nathan Arthur</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">Sweeper</a> , <a href="#">Wolfgang</a> |
| 4     | テーブル                 | <a href="#">CD..</a> , <a href="#">ganesshkumar</a> , <a href="#">Giacomo Garabello</a> , <a href="#">Hexaholic</a> , <a href="#">J F</a> , <a href="#">jkdev</a> , <a href="#">Raystafarian</a>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 5     | テキストフォーマット           | <a href="#">Ajedi32</a> , <a href="#">Ana</a> , <a href="#">chrki</a> , <a href="#">hairboat</a> , <a href="#">Karsten 7.</a> , <a href="#">Keith Hall</a> , <a href="#">Null</a> , <a href="#">Paul Jacobson</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">scenography</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                    |
| 6     | ヘッダー                 | <a href="#">Alex Warren</a> , <a href="#">chrki</a> , <a href="#">hairboat</a> , <a href="#">jkdev</a> , <a href="#">Nathan Arthur</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">scenography</a> , <a href="#">Typothecary</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                 |
| 7     | マークダウンスポイラーまたはれたテキスト | <a href="#">ganesshkumar</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 8     | リストの                 | <a href="#">Giacomo Garabello</a> , <a href="#">hairboat</a> , <a href="#">Raystafarian</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 9     | リンクする                | <a href="#">Ander Biguri</a> , <a href="#">bumbeishvili</a> , <a href="#">intboolstring</a> , <a href="#">Nathan Arthur</a> , <a href="#">Thunderforge</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 10    |                      | <a href="#">intboolstring</a> , <a href="#">Karsten 7.</a> , <a href="#">OverZealous</a> , <a href="#">Quill</a> , <a href="#">Wolfgang</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 11    | /                    | <a href="#">Doc</a> , <a href="#">gemmakbarlow</a> , <a href="#">jkdev</a> , <a href="#">josephsw</a> , <a href="#">yeungegs</a>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |